



平成18年3月1日

各 位

会社名 株式会社あらた
代表者 代表取締役社長執行役員 伊藤 昌弘
(JASDAQ・コード2733)
問合せ先 取締役専務執行役員 鈴木 洋一
T E L 047 - 495 - 1233(代表)

会社名 中央物産株式会社
代表者 代表取締役社長 児島 誠一郎
(JASDAQ・コード9852)
問合せ先 代表取締役専務 永井 幸雄
T E L 03 - 3796 - 5075(代表)

会社名 株式会社シスコ
代表者 代表取締役社長 畑中 伸介
(未上場)
問合せ先 専務取締役 田中 康雄
T E L 072-362-2000(代表)

合併に関するお知らせ

株式会社あらた、中央物産株式会社および株式会社シスコは、平成18年10月1日を合併期日として、3社が合併することについて基本的に合意し、平成18年3月1日開催のそれぞれの取締役会決議のうえ、合併に関する「基本合意書」を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 合併の主旨および目的

長らくデフレスパイラルにあえいでいた我が国経済は、近時、消費者物価も若干の上昇をみ、企業収益も全般的に改善の広がりが見えるなど、景気のゆるやかな回復が取り沙汰される中、私ども生活用品の卸流通業界では、人口の減少傾向にともない、あい変わらず総需要も増えず、依然として先行き不透明な経営環境が続いております。

一方、小売業界は大手チェーンストアの合従連衡や広域多店舗化が進展し、また業態間競争も激化するなど、大きな激動期をむかえております。

そうしたドラスティックな外部環境の変化にともない、私ども中間流通業に求められる機能もまた大きく変化してきており、サプライチェーンマネジメントの中間に位置する流通業として、今までとは質の異なる新しい機能の提供が必要となりました。

かかる状況の変化の中で、私ども3社は既にご承知のとおり、平成17年12月8日付にて「包括的

業務提携契約締結」を発表し、その後、業務提携のあり方などについて検討してまいりました。

しかしながら、当流通業界の急激な変遷と時代の要請に基づき、業務提携から更に一歩進めて、3社の経営統合、すなわち3社合併を行うべきではないかとの議論を、鋭意重ねた結果、ここに3社間での合併に関する「基本合意書」を締結することに至った次第であります。

この合併により、以下の各項についてその実現を目指します。

- (1) 今回の3社合併により、新生あらたとして、地域密着型全国ネット体制を確立し、サプライチェーンにおける全体最適を目指した、「新しいビジネスモデル」を構築することによって、企業価値を一層高めていくこと。
- (2) 新生あらたは、常に高い評価を受ける真に優れた卸機能を有し、全国の各地域で「第一」に選ばれる中間流通業になること。
- (3) 新生あらたは、「美と健康、清潔で快適な生活」に貢献することを事業領域とし、すべてのステークホルダーの期待に応えと共に、広く社会に寄与する付加価値の高い企業となること。

2. 合併の効果

私ども3社の合併により、次の効果が期待されます。

- (1) 個店を起点にした高付加価値サービスの実現
新生あらたは地域密着を基本政策に、顧客特性を重視した中間流通機能の専門化により、質の高い差別化されたサービスを実現します。
新生あらたの具体的な考え方は全国から地域を見るのではなく、各個店へのキメ細かいソリューションサービスを積み重ねることで、個別得意先の集合体としての地域、地域の集合体としての全国、という捉え方で展開していきます。
- (2) 専門化されたマーチャンダイジング機能の提供
各社がそれぞれに蓄積し専門化されたノウハウの統合により、より進化した付加価値の高いマーチャンダイジング機能を提供します。さらに、地域のお得意先に役立つ全国の情報を、そして広域のお得意先には地域の必要な情報をお伝えします。
- (3) 財務体質の強化
新生あらたは財務体質の強化を図り、そこから得られる経営資源を、さらなる機能強化に投資し、取引先へのサービスレベルの向上を図ります。
- (4) フレキシブルな物流体制
新生あらたは、広域対応の大型物流センター、地域に密着した中型物流センターを更に充実することにより、取引先の要請に柔軟に対応する高品質で効率的な物流機能を持ちます。
- (5) グループ企業のシナジー効果
関連子会社との有機的連携により、フルラインの品揃えから店頭支援に至るまで、グループとしての幅広いシナジー効果を発揮します。

3. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併基本合意書承認取締役会	平成18年3月1日
合併基本合意書締結	平成18年3月1日
合併契約書承認取締役会	平成18年6月 (予定)
合併契約書締結	平成18年6月 (予定)
合併契約書承認株主総会	平成18年8月 (予定)
合併期日	平成18年10月1日 (予定)
合併登記	平成18年10月2日 (予定)

(2) 合併方式

株式会社あらたを存続会社とする合併方式といたします。

(3) 合併比率

合併比率については、今後、外部機関の評価結果を踏まえて、3社協議のうえ決定いたします。

(4) 合併交付金

未定

4. 合併の当事会社の概要

(平成17年9月30日現在)

(平成17年9月30日 現在)

(平成17年9月30日 現在)

連結

連結

個別

(1) 商号	株式会社あらた	中央物産株式会社	株式会社シスコ
(2) 主たる事業内容	化粧品・日用雑貨品卸売業	化粧品・日用雑貨品・医療衛生用品卸売業 ホテル事業	化粧品・日用雑貨品卸売業
(3) 設立年月日	平成14年4月	昭和25年10月	昭和32年7月
(4) 本店所在地	千葉県船橋市海神町南一丁目1389番地	東京都港区南青山二丁目2番3号	大阪府堺市美原町丹上435番地の1
(5) 代表者	伊藤 昌弘	児島 誠一郎	畑中 伸介
(6) 資本金	5,000百万円	1,608百万円	100百万円
(7) 発行済株式総数	59,132,886株	12,309,244株	140,000株
(8) 株主資本	39,090百万円	8,029百万円	3,722百万円
(9) 総資産	145,647百万円	36,153百万円	18,877百万円
(10) 決算期	3月31日	3月31日	3月31日
(11) 従業員数	2,662名	591名	257名
(12) 主要取引先 (五十音順)	(仕入先) 王子ネピア(株) 大王製紙(株) ユニリーバ・ジャパン(株) P&Gファー・イースト・インク 松下電器産業(株) ユニ・チャーム(株) ライオン(株) (販売先) イオン(株) (株)イトーヨーカ堂 (株)カワチ薬品 (株)サークルKサンクス (株)西友 (株)ダイエー (株)ツルハ ホーマック(株) (株)マツモトキヨシ ユニー(株)	(仕入先) (株)エフティ資生堂 小林製薬(株) ユニリーバ・ジャパン(株) P&Gファー・イースト・インク (株)マンダム ユニ・チャーム(株) ライオン(株) (販売先) (株)イトーヨーカ堂 (株)ケーヨー (株)CFSCコーポレーション (株)ジップ・ホールディングス (株)スギヤマ薬品 (株)セイジヨー (株)高島屋 (株)東急ストア (株)マツモトキヨシ (株)三越	(仕入先) (株)エフティ資生堂 カネボウホームプロダクツ販売(株) 小林製薬(株) P&Gファー・イースト・インク 松下電器産業(株) ユニ・チャーム(株) ライオン(株) (販売先) (株)オークワ (株)キリン堂 コーナン商事(株) (株)ジャパン 生活協同組合コープこうべ セガメディクス(株) (株)ダイエー (株)万代 (株)ライフコーポレーション (株)ライフオート
(13) 株主数	2,596名 ()	858名 ()	36名
(14) 大株主及び持株比率	1.従業員持株会 10.28% 2.音羽殖産(株) 9.14% 3.田中 作次 3.62% 4. 木曾清商店 3.24% 5.(有)アイピス 2.37%	1.セントラル商事(株) 12.67% 2.(株)東京タキタ 5.10% 3.岡部 洋介 4.98% 4.丸山 源一 4.98% 5.従業員持株会 4.34%	1.畑中 伸介 28.72% 2.畑中 成乃助 11.84% 3.従業員持株会 9.58% 4.田中 伸子 8.00% 5.田中 敏雄 7.87%
(15) 主要取引銀行	(株)みずほ銀行 (株)三菱東京UFJ銀行 (株)三井住友銀行	(株)三井住友銀行 (株)みずほ銀行 (株)三菱東京UFJ銀行	(株)三菱東京UFJ銀行 (株)みずほ銀行
(16) 当事会社の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	

() 上表中、株式会社あらたおよび中央物産株式会社の(13)株主数については、平成17年3月期現在の数値

5. 合併の当事会社の最近3事業年度の業績

決算期	株式会社あらた(連結)		
	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期
売上高(百万円)	388,636	420,576	424,867
経常利益(百万円)	7,642	8,008	2,123
当期利益(百万円)	5,393	5,928	622
1株当り当期利益(円)	98.32	107.90	10.48
1株当り配当金(円)	12.00	12.00	12.00
1株当り株主資本(円)	558.85	667.24	669.37

決算期	中央物産株式会社(連結)		
	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期
売上高(百万円)	111,823	107,797	103,633
経常利益(百万円)	611	701	457
当期利益(百万円)	350	546	111
1株当り当期利益(円)	28.49	44.46	8.66
1株当り配当金(円)	8.00	8.00	8.00
1株当り株主資本(円)	577.49	637.70	647.61

決算期	株式会社シスコ(単体)		
	平成15年3月期 (変則6ヶ月)	平成16年3月期	平成17年3月期
売上高(百万円)	11,381	23,911	50,511
経常利益(百万円)	258	518	435
当期利益(百万円)	70	125	233
1株当り当期利益(円)	1,177.74	1,930.55	2,012.23
1株当り配当金(円)	30	100	60
1株当り株主資本(円)	26,422.38	29,321.55	30,248.11

() 株式会社シスコは、平成16年4月1日を合併期日として、株式会社秀光舎を存続会社として、シンコウ物産株式会社および株式会社伊藤安と合併した会社であります(合併後に現在の商号に変更)。上記平成15年3月期および平成16年3月期の数値については、存続会社である株式会社秀光舎の数値を記載しております。

6. 合併後の状況

- | | |
|-----------|---|
| (1) 商号 | 株式会社あらた |
| (2) 事業内容 | 化粧品・日用雑貨品卸売業・医療衛生用品卸売業・ホテル事業 |
| (3) 本店所在地 | 千葉県船橋市海神町南一丁目1389番地 |
| (4) 代表者 | 代表取締役会長 大 公一郎
代表取締役社長執行役員 伊藤 昌弘
代表取締役副社長執行役員 児島 誠一郎
代表取締役副社長執行役員 畑中 伸介 |
| (5) 資本金 | 未定 |
| (6) 総資産 | 200,677百万円(連結)() |

() 平成17年9月中間期の3社総資産額の単純合計額(株式会社あらたおよび中央物産株式会社は連結)

ベース、株式会社シスコは単体ベース))

- (7) 決 算 期 3月31日
- (8) 発行済株式総数 未 定
- (9) 業績に与える影響

統合後の業績見通しにつきまして、詳細が確定し次第、お知らせいたします。

以 上